



# 江小だより

令和4年度 第11号

令和5年2月9日

江田島市立江田島小学校

## ～新たな学年に向けて～

早いもので、今年度も残り1ヶ月余りとなりました。

2月3日（金）は、新1年生と保護者を対象にした「1日入学・入学説明会」がありました。

「1日入学」では、1年生と5年生の児童が、自分たちで考えたゲームをしたり、学校の紹介をしたりしました。

1年生は、すっかりお兄さん、お姉さんの顔・・・。

5年生は、最高学年に向けて引き締まった顔になっていました。

これから新たな学年に向けて、どの学年でも、1年間の「自分の成長」に気付かせ、自信と意欲をもって進級することができるよう励ましていきたいと思ひます。



## ～学校評価アンケートより～

12月はお忙しい中、学校評価アンケートにご協力くださり、ありがとうございました。

学校の成果と課題、改善策を明確にし、皆様のご意見を活かしながら「よりよい学校」を目指して、全教職員で取り組んでいきたいと思ひます。

【学校アンケート結果】

※数字は肯定的評価（とてもそう思う・だいたいそう思う）

項目	9月	12月
子供は、学校に行くことを楽しみにしている。	88.2%	90.7%
子供は、学校の勉強が分かっている。	84.4%	86.6%
子供は、決めた時間（学年×10分）以上家庭学習をしている。	76.3%	74.7%
学校は、子供の学力が高まるよう取り組んでいる。	83.9%	90.7%
子供は、あいさつや返事ができている。	86.3%	85.1%
学校では、子供のよさやがんばりが認められている。	90.0%	91.8%
学校は、豊かな心を育てるための体験的な活動を計画的に行っている。	84.4%	87.1%
「江小だより」や「学級だより」等で、学校の様子が分かる。	88.6%	92.8%
学校は、保護者や地域の願いを受け止め、取組を進めている。	78.2%	86.1%
悩みごとや困ったことを学校に相談できる。	88.6%	91.2%

「決めた時間以上家庭学習をしている」の項目において、課題が見られます。

家庭学習習慣をしっかり身に付けるためにも、発達段階に応じて、宿題だけでなく、自主勉強の内容を工夫することができるよう働きかけていきたいと思ひます。

また、「あいさつや返事ができている」の項目においても、課題が見られます。

学校でも、あいさつ・返事について毎日指導をしていますが、ご家庭でも気持ちのよいあいさつや返事ができるよう声掛けをよろしくお願い致します。

## 市議会アドベンチャーがありました！

1月18日（水）は、6年生が「江田島市議会アドベンチャー」に参加しました。

代表児童は、堂々と自分たちの意見を発表することができました。

また、他校の発表や江田島市の回答を聞く態度も、とてもすばらしかったです。



### 意見発表（谷本 桜雅くん 新田 沙織さん）

私達は、江田島市の持続可能な発展について考えました。

初めは、遊園地や宿泊施設、デパートなどをつくれば、観光客がたくさん訪れ、江田島市が活性化されるのではないかと、今、本市にないものを創ることに目を向けていました。

しかし、話し合いを進めていくと、それらを作ることは、今ある自然を壊すことにつながるし、観光客が多くなりすぎると、交通渋滞やごみの問題など、今住んでいる私達への問題が生じることに気がきました。

9月に、東京から移住してこられたバレットグループの川森さんに来ていただき、移住先を江田島市に選んだ理由を伺いました。江田島の魅力は自然が豊かなこと、そして、周りの人々との繋がりを感ぜられる場所であることだと教えていただきました。

そこで、私たちは、人々を繋ぐことを目的に行われている本市のイベントについて調べました。すると、本市では、大小合わせると年間100件を超えるイベントが行われていました。食やスポーツ、読書、音楽、育児、歴史など、イベントの種類は様々で、幼児から高齢者まで、対象者に合わせたイベントが数多くありました。調べれば調べるほど、人との繋がりを大切にしたいと見えてきて、その魅力を広げていくことが持続可能な発展につながるようになるようになりました。

そこで、私達は、『これらのイベント情報が、一か所で入手できるシステムを作ること』を提案します。イベントについて調べる時、いろいろな情報が別々の場所にあって、探しにくいことがありました。また、目的や対象別になっていると、調べやすいということに気がきました。是非、今後の取組や展望などについて教えていただければと思ひます。よろしくお願ひいたします。

### 回答

それでは、谷本さん、新田さんのご意見にお答えします。

江田島市では、市民の皆さんが地域の良さを実感し、お金の面でも豊かになっていただくために、江田島市に遊びに来て、お店で食事をして、買い物をしてくれる人が増えるように観光に取り組んでいます。

平成27年に、隣の広島市や呉市に住んでいる人に行ったアンケート調査では、「江田島市のことを知らない・よく知らない」という人が約4割にものぼり、まずは江田島市のことを知っていただくことから始めることにしました。

先程の谷本さんと新田さんからのご意見にもありましたように、アンケートの回答者も、江田島市の良いところは、「自然」や「人」、「食べもの」を取り上げていましたので、市ではその良さを生かしていきたいと考えています。

中でも今年度は、江田島市に住む「人」の良さをテレビ番組で紹介して、江田島市のことを好きになってもらい、更には「行ってみたい」と思ってもらえるような、きっかけづくりに取り組んでいるところです。

1月21日と28日の土曜日には、テレビ新広島の「西村キャンプ場」で、江田島市の人やお店、メニューなどを取り上げていただきますので、児童の皆さんにも是非ともご覧いただきたいと思ひます。

御提案いただきました「イベント情報が1か所で入手できるシステム」は良い案なので、是非とも実現したいと思ひます。

イベント情報はもちろんですが、江田島市民の皆さんが欲しいと思っている情報が簡単に見れるように、現在、江田島市公式ラインを作成しています。

3月までには、皆さんにもご覧いただけるように準備していますので、公開した時には、御家族や知り合いの皆さんにも友達登録していただけると嬉しいです。

今日は、とても素晴らしいご意見をありがとうございました。

## ～様々な分野で頑張っています！～

### 【第66回 広島県科学賞】

【入選】 5年 小佐田 真愛

【努力賞】 4年 杉本 萌結

6年 末政 みなみ

5年 石坂 桜瀬

6年 田口 はるか

6年 濱崎 柑奈

